

格闘飛龍・方世玉（1992）

方世玉
FONG SAI YUK

メディア 映画
ジャンル アクション
製作国 香港
色彩 Color
時間 96分
初公開日 1995/04/22
公開情報 ツイン

【解説】

「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・チャイナ」シリーズで希代の英雄、黄飛鴻を演じたジェット・リーことリー・リンチェイが、今度は南派少林拳の大家・方世玉（フォン・サイヨ）の若き日を演じた痛快娯楽作。武術に長け正義感の強い方世玉が参加した武術大会は、当地にやってきた富豪の美しい娘（M・リー）の花婿を決めるためのものだった。そのためには、女ながらに物凄い強さを誇るその母親（S・フー）を倒さなければならない。だが、花嫁を別人と勘違いした方世玉は試合を放棄、それに怒った方世玉のもっと物凄い強さを誇る母親（J・シャオ）は男装して方世玉の兄と偽り、会場に乗り込んでいく。まあ、この前半部分だけでも、飛ばす飛ばす。母親同士の壮絶バトルも凄いんだけど、方世玉のおっ母さんのパワフルなこと。演じるジョセフィン・シャオの魅力もあるが、武芸百般に秀で、曲がった事が大嫌い、男勝りの一面があるかと思いきや、愛するダンナに詩を詠んでもらうともうメロメロ（「ワンダとダイヤと優しい奴ら」ですな）という素敵すぎるキャラクター。親父（ダンナ、ね）が反清復明を掲げる秘密組織“天地会”のメンバーだった事から巻き起こる攻防戦を描く後半まで、テンポは快調。度肝抜くアクションと、ハリウッド製のシチュエーション・コメディをお手本にしたかのようなお笑いを織り混ぜ、泣かせるところは泣かせる、エンタテインメントの王道とでも呼ぶべき仕上がり。面白い映画はやはりキャラが立ってなきゃね！

【クレジット】

監督	コリー・ユン	Corey Yuen
製作	リー・リンチェイ	Li Lian-Jie
脚本	ケイ・オン チェン・キンチョン	
撮影	ジングル・マ	Jingle Ma
音楽	ジョニー・ウォン ロメオ・ディアズ マーク・ライ	Romeo Diaz
出演	リー・リンチェイ ジョセフィン・シャオ ミシェール・リー シベール・フー アダム・チェン チウ・マンチェク チェン・ソンヨン	Li Lian-Jie Josephine Siao Michelle Li Sibelle Hu Chen Sown-Young